

私のおき 長浜



虎御前山公園

横田 のぞみさん
梨夏さん・菜々花ちゃん (中野町)



このコーナーは、市民の皆さんのとっておきを紹介する市民情報交流コーナーです。市内の風景、場所、食べ物など、あなたの「とっておき」を紹介してください。市民広報室まで(☎65-6504) ※営利を目的とした利用はできません。

自宅近くの虎御前山公園へ、子どもを連れてよく遊びに行きます。

公園には、子どもが楽しめる遊具があり、伸び伸びとボール遊びもできます。近くの東屋では、休憩しながらお弁当を食べたりしても楽しめます。

公園は、夏休みのラジオ体操や自治会のレクリエーション大会、グラウンドゴルフのコースとしても利用され、地元にとっても憩いの場となっています。

春には桜が、秋には山裾のモミジが色鮮やかに染まり、とてもきれいです。

皆さんも、ぜひ一度お越しください。



7月13日(土) 鳥たちにも安心を

湖北野鳥センターが5月の愛鳥週間に合わせて募集した「愛鳥週間ポスター」。市内の幼稚園、保育園、小中学校から寄せられた143点の作品の中から12点の入賞が決定し、表彰式が行われました。

金賞に輝いたのは湖北中2年丸岡明峰君の「ムニャムニャ」。眠っているフクロウを細かく描いた作品に「夜行性のフクロウでも安心して眠れるような環境になれば」という思いを込めました。

出展作品はすべて琵琶湖水鳥・湿地センター1階に8月31日(土)まで展示しています。



7月13日(土) 本物の音に触れて

関西を代表するオーケストラ「関西フィルハーモニー管弦楽団」の団員による「楽器演奏クリニック」が開かれました。

集まったのは市内で吹奏楽に取り組む中高生187人。フルートやクラリネットなど8つのパートに分かれてグループレッスンを受けました。

プロの演奏家からの助言を受けられる機会は非常に貴重ということもあり、参加した生徒たちは楽団員の演奏を食い入るように見つめ、メモをとるなどして熱心に耳を傾けていました。

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室(☎65-6504)までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews> [長浜 ほっとにゅーす] 検索

7月5日(金) 暑さを笑いで吹っ飛ばそう

「笑えば健康になれる」という思いから開催された「ごぼさん夏中寄席」。仕掛け人は、「一休会」を中心に5つの市民団体からなる実行委員会です。

「一休会」は、定年退職後も生きがいある生活を送ろうと、15人のメンバーでボランティアや趣味を楽しんでいます。

寄席も地域活動の一環として開いてきたもので、6回目を迎える今回は200人余りが訪れました。噺家らの落語に大笑いするお客さんを見て、メンバーらは充実感あふれる表情をしていました。



7月10日(水) 厄を転じて利となす ～転利観音千日会～

地元の人たちがお守りする高月町唐川の「唐喜山赤後寺」で千日会が行われました。

千日会は、千日分お参りしたのと同じ御利益があるといわれる年に一度の日です。

赤後寺は「 कोरोリ観音」で有名ですが、3回お参りすると、天寿を全うし、何の苦しみもなく कोरोリと極楽往生できるともいわれています。

そんなご利益にあやかろうと、地元はもちろん、県内外からも多くの参詣者が訪れ、境内や参道は大いににぎわいました。

7月7日(日) 昔ながらのおやつをつくろう

浅井歴史民俗資料館内の「セリん館」で、「あざい歴史の会」による体験教室「げんこつ飴をつくろう」が開かれました。

「げんこつ」の拳の形に似ているためにその名がついた「げんこつ飴」は、砂糖と水飴、栄養豊富なきなこを練り合わせて作るもので、参加した子ども達は「きなこの味がおいしい」、「練るのが固くて大変だったけど楽しかった」とうれしそうに話しました。



7月13日(土) あちち…うまく焼けるかな

田根小学校のPTAによる親子体験学習会「炭火でつくるバームクーヘン&パン」が開かれ、105人の親子が参加しました。

バームクーヘンは、アルミホイルを巻き付けた竹に生地をかけ、くるくると回しながら炭火で焼くという作業を繰り返し、層を重ねていきます。

炭火から押し寄せる熱気に汗をぬぐいながらも、どんどん大きくなるバームクーヘンに、子ども達は満足顔。パンも上手に焼き上がり、美味しく楽しい親子の時間となりました。